



# 日耳鼻医学会 F A X ニュース NO 195

平成24年11月1日 発行 (特)日本耳鼻咽喉科医学会 E-mail jimujenti.or.jp HP http://www.jenti.or.jp  
〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8 全医協連会館5F FAX 03-5524-5228 TEL 03-5524-5230

## 医学会協議会のご案内

下記の通り平成24年度第1回医学会協議会を開催致しますので関係の先生はお集まり下さい。

日 時:平成24年12月2日(日)午後0時半～

会 場:八重洲富士屋ホテル(医学会事務所ではありません)

議 題:

【報告事項】

1. 第37回臨床家フォーラム「九州フォーラムin熊本2012」報告
2. 第38回臨床家フォーラム進捗状況
3. 平成24年度公立学校レセプト調査中間報告
4. 加入医学会会長へのアンケート集計結果報告
5. その他

【協議事項】

1. 日耳鼻医学会の活動に対するの評価と要望について
2. 各医学会の現状と抱える問題点について
3. 未加入医学会・退会医学会へのアプローチについて
4. 臨床家フォーラムの将来について
5. その他

【講 演】「消費税増税における診療所経営」(仮題)

日医総研 角田 政(かくだまさし)先生

医学会協議会の後懇親会を行います。会費9000円

## 厚生省研究班が難聴疾患の原因解明 - 先天性の患児の言語発達に期待

厚生省の研究班(班長=松永達雄・東京医療センター聴覚障害研究室長)は10月24日に記者会見を開き、難聴疾患の「Auditory Neuropathy」(AN)を患って生まれた日本人の約6割が、OTOF遺伝子の変異によるものと解明したと発表した。この成果は米国臨床遺伝学雑誌(Clinical Genetics)電子版に掲載された。

ANは、「外有毛細胞」が正常なのに耳が聴こえない疾患。毎年約2000人生まれる難聴児の1割ほどがANだと推測されている。東京医療センターを中心とする研究班は、2歳以下でANと診断された23人から採血して遺伝子を検査。その結果、13人のOTOF遺伝子に2か所の変異を確認した。松永班長によると、2か所に変異があると、外有毛細胞から伝わった音を脳に伝える「内有毛細胞シナプス」が機能しなくなり、音の刺激が脳まで届かないことが分かった。

内有毛細胞シナプス以外が正常であれば、「人工内耳」を植え込む手術で聴力の回復が見込める。ただ、このシナプス以外に原因があれば、手術の効果があまりないこともあるため、遺伝子検査で人工内耳の効果が分かれば、手術を選択する有効な判断材料になると期待感を示した。

同研究班の加我君孝東大名誉教授によると、言葉を覚える力は年齢を増すごとに衰えるため、児の言語発達には4歳ごろまでの手術が重要だという。松永班長は今後、より多くの患者を調べて研究の正確性を増すとともに、現在は限られた施設でしか受けられないOTOF遺伝子の検査を、全国の医療機関に普及させるよう働きかけていく考えを示した。

(10/26 :医療介護CBニュース)

来春の花粉、西は少なく東で多い...気象協会予測  
日本気象協会は3日、来春のスギやヒノキなどの花粉の飛散予測を発表した。この夏の猛暑の影響で、関東、東北では例年の110～200%と多くなる一方、雨の多かった九州、四国では70～90%と少なくなる見通しという。

花粉は、一般的に前年の夏に気温が高く、日照時間が長

いなどの条件がそろえば、飛散量が多くなる。関東と東北ではこの夏、日照時間が長く雨も少なかったため2012年までの10年間を平均した「例年値」よりも多くなると予測された。

一方、全国的に飛散量が昨年並みか少なかった今春と比べると、九州を除いて多くなり、関東や東北、北海道では2～5倍になる所もある見通し。(10月4日 読売新聞)

## 改定直後3.1%増で推移、入院は4.1%増

2012年度診療報酬改定の改定直後の影響を示す4～5月の医療費動向が明らかになった。厚生省が1日に公表した医療費動向(概算医療費)の調査結果によると、改定直後2カ月間での1日当たり医療費の伸び率は前年同期比3.1%増となり、改定がなかった11年度の年間の伸び率3.2%増と大差がないことから、全体改定率プラス0.004%となった12年度改定と齟齬のない推移となっている。

4～5月の単月医療費は4月が0.6%減の3.1兆円、5月が4.9%増の3.2兆円となったが、休日数の影響を補正した伸び率で見ると4月は1.1%増、5月は1.6%増となった。

休日数の影響を補正した2カ月間の伸び率は、全体で1.3%増となった。診療種類別に見ると、医科入院(食事を含む)が2.8%増(改定率プラス2.07%)、医科入院外が0.6%増(同プラス1.01%)となった。医科入院外と調剤の伸び率が改定率に比べて抑えられた要因は、薬価改定(同マイナス1.38%)による影響とみられる。

2カ月間での1日当たり医療費は、全体で3.1%増の1万4600円となった。診療種類別の伸び率と1日当たり医療費は、医科入院が4.1%増の3万2300円、医科入院外が2.6%増の7800円。(MEDIFAXdigest10/12)

## 不活化ポリオワクチン接種後、0歳児死亡 初の報告例

9月から導入された不活化ポリオワクチンを接種された0歳児が19日後に死亡していたことがわかった。

不活化ワクチン接種後の死亡例の報告は初めて。厚生労働省は「現段階では接種と死亡の因果関係は不明」としているが、29日の専門家検討会に報告する。

同省によると、亡くなったのは生後6か月以上1歳未満の女児。9月上旬に接種を受けたが、18日後、鼻血を出し、横にすると嘔吐(おうと)して間もなく心肺停止状態になったという。病院に運ばれたが翌日、死亡した。搬送先の医師は「吐いたものが詰まって窒息した可能性も考えられる」とし、ワクチンを接種した医師も「因果関係はない」としているという。

(10月24日 読売新聞)



経口用セフェム系製剤  
日本薬局方 セフジニルカプセル、セフジニル細粒



CFDN

**セフゾン**® 細粒小児用10%  
カプセル 50mg  
100mg

Cefzon®

【薬価基準収載】

処方せん医薬品(注記一医師等の処方せんにより使用すること)

■「効能・効果」「用法・用量」「禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

製造販売 **アステラス製薬株式会社**  
東京都板橋区蓮根3-17-1  
【資料請求先】本社/東京都中央区日本橋本町2-3-11